

5 ◆ **幸福感を高める要因とは** ◆ 日本版総合的社会調査では、「あなたは、現在幸せですか」について、「1. 幸せ」から「5. 不幸せ」の5段階で回答を求めた。この調査では、友人との会食や集まりの頻度と、「近所の人、私が困っていたら手助けしてくれるか」（近所の手助け）についても回答を求めた。下の表は、回答結果を整理したものである（表の値は幸福感の平均値であり、得点が低いほど幸福であることを意味する）。

会食や集まりの頻度	まったくしていない	年に1回程度	年に数回	月に1回程度	週に1回以上
幸福感	2.45	2.38	2.19	2.17	2.03
近所の手助け	まったくあてはまらない	あてはまらない	どちらともいえない	あてはまる	よくあてはまる
幸福感	2.70	2.41	2.25	2.05	1.88

大阪商業大学「日本版総合的社会調査<JGSS-2017/2018 統合データ>」により作成*

Check! 会食・集まりの頻度と近所の手助けは、幸福感とどのような関係があるか。

*日本版 General Social Surveys (JGSS) は、大阪商業大学 JGSS 研究センター(文部科学大臣認定日本版総合的社会調査共同研究拠点)が、大阪商業大学の支援を得て実施している研究プロジェクトである。JGSS-2018 は、文部科学省「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業機能強化支援」と JSPS 科研費 JP17H01007 の助成を受け、京都大学大学院教育学研究科教育社会学講座の協力を得て実施した。データの整備は、JSPS 人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業 JPJS00218077184 の支援を得た。二次分析に当たり、JGSS データダウンロードシステムから個票データの提供を受けた。